

'05. 8. 28

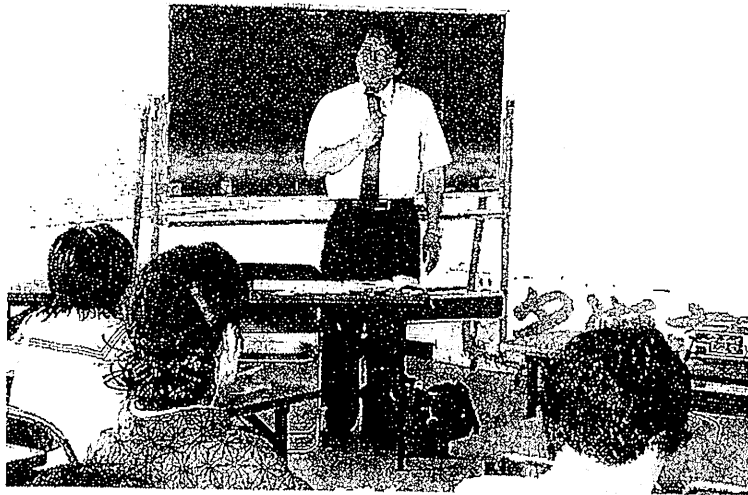
市学  
瀬大  
16-17  
名創  
年大

# 青少年の社会参画支援を

## 聖徳大・西村教授が講話

市民が主役のまちづく  
りを目指す「名瀬市創年  
大学(名瀬なせキョウ  
塾)(市教委など主催)  
が二十七日、名瀬市役所

会議室であった。西村美  
東土聖徳大学教授が「青  
少年の社会参画につい  
て」をテーマに講話した  
ほか、受講者らは十一月



下旬にある南日本生涯学  
習まちづくり研究大会に  
向け、職業能力開発の手  
法を使ったワークショップ  
の仕方などを学んだ。

創年大学は同市が昨年  
度に文部科学省の生涯学  
習まちづくりモデル事業  
を導入して開講。今年度  
は聖徳大学(千葉県松戸  
市)と連携して開催し、  
来年一月まで九講座を開  
く。

第三回講座には市民約  
二十人が参加した。西村  
教授は現代の青年の特徴  
を述べながら、青少年の  
社会参画は「社会の中で  
自分が充実した生き方が  
できると思うことが大  
切。大人がそのことを構  
造的にとらえ、お互いに  
支援しながら進めること  
が必要」などと指摘。さ  
まざまな悩みを持つ青少  
年が一人立ちするため  
は、「行政が中心となっ  
た無目的な『たまり場』  
の提供や風土づくりも今  
後は重要だ」などと話し  
た。

講話後、受講者らは四  
班に分かれ、十一月下旬  
にある「南日本生涯学  
習まちづくり研究大会」で  
発表するテーマをよりグ  
レードアップするため、  
行動目標を能率的に記述  
し、カリキュラムを立案  
することができる「グッド  
パス」と呼ばれる職業能  
力開発の手法を用いたワ  
orkshopを実習しな  
がら学んだ。